

～ 迅速に橋を設置～

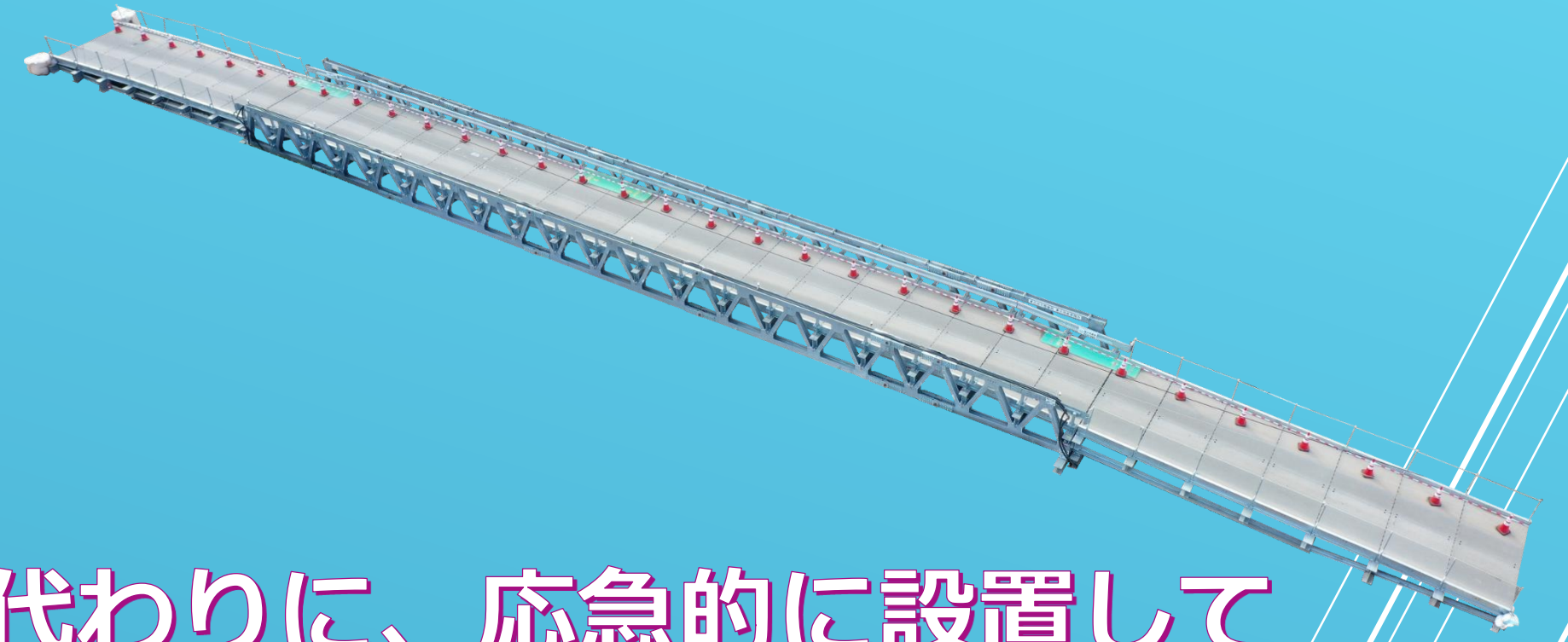
支間長40mの場合
設置日数：約3～5日
クレーンによる一括架設

おうきゅうくみたてきょう

応急組立橋

1車線橋

(ワレントラス橋40m×4m)



■ 目的

- ・ 台風や地震によって損壊した橋梁や道路の代わりに、応急的に設置して緊急の輸送路や工事用道路として使用する橋梁です。

■ 特長

- ・ 10mから40mまで2m単位で任意の長さで設置ができます。
- ・ 全ての部材を運搬して現地で組み立て、設置ができます。
- ・ 大型車両も走行できます。

■ 主な出動実績



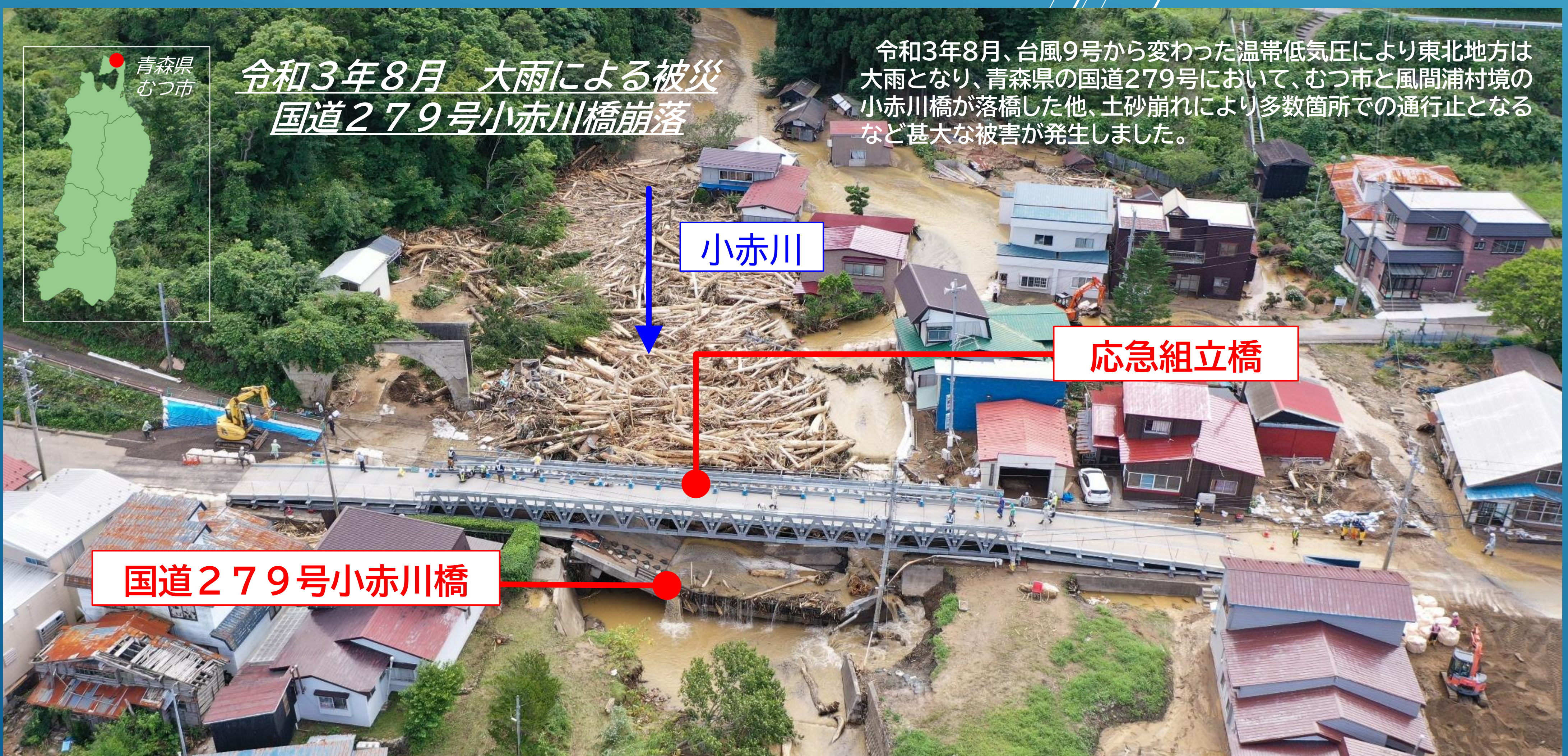
洗掘の影響で小赤川橋が崩落



応急組立橋の架設



応急組立橋による復旧



青森県
むつ市

令和3年8月 大雨による被災
国道279号小赤川橋崩落

令和3年8月、台風9号から変わった温帯低気圧により東北地方は大雨となり、青森県の国道279号において、むつ市と風間浦村境の小赤川橋が落橋した他、土砂崩れにより多数箇所での通行止となるなど甚大な被害が発生しました。

小赤川

応急組立橋

国道279号小赤川橋

国土交通省 東北地方整備局 東北技術事務所

■形式：組立式下路式ワレントラス橋 ■支間長：10m～40mまで2m毎（2橋組立てる場合の最大支間長は24.0m、26.0m） ■道路規格：第3種4級 V=50km/h
■幅員：4.0m（車道）※歩道部なし ■設計荷重：B活荷重